

施設名	特別養護老人ホーム三ノ輪	指定管理者の名称	(福)台東区社会福祉事業団
-----	--------------	----------	---------------

1. 指定管理者の概要 (業務内容、指定管理者施設、経営の状況)

【概要】台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して1986(昭和61)年10月に設立した社会福祉法人である。

【事業内容】児童部門...児童館(7)、こどもクラブ(13)
 高齢者部門...特別養護老人ホーム(3)、高齢者在宅サービスセンター(4)、地区センター(2)、ホームヘルプステーション(1)、在宅介護支援センター(3)、老人保健施設(1)、老人福祉センター(1)、老人福祉館(3) の運営

【経営の状況】(17年度決算ベース)

〔社会福祉事業会計〕歳入 2,454,919,911円、歳出 2,310,246,072円、収支差額 144,673,839円
 〔公益事業特別会計〕歳入 344,134,864円、歳出 296,549,026円、収支差額 47,585,838円

2. 施設の概要 (施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等)

【所在地】台東区三ノ輪1-27-11 【開設】平成6年6月1日 (12年経過)

【建物概要】延べ床面積 9617㎡のうち4604㎡ 三ノ輪福祉センター内
 鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階地下2階のうち地上8階～地下2階部分
 倉庫、駐車場(共用)、売店、リハビリ室、浴室(機械浴、一般)、ボランティア室、居室、静養室など

【入所定員】63名

【職員数】58名

(内訳)施設長(1)、医師(嘱託9)、生活相談員(2)、介護支援専門員(3)、栄養士(1)、機能訓練指導員(嘱託3)、事務職員(2)、ワーカー(常勤17、短12)、看護師(常勤3)、その他(アルバイト5)

3. 事業の概要、自主事業 (事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標(利用者数等) 自主事業)

【事業の概要】入居者の健康管理、機能訓練、生活介助(食事、介護(排泄援助、入浴援助)、季節行事等)地域・ボランティア活動支援、年間防災訓練などの事業。併設事業として短期入所生活介護の運営。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓、その他環境整備。等

【事業の特徴】事業団では、平成16年3月に「高齢者福祉施設運営方針」を策定。

利用者本位のサービス提供、地域福祉機能の充実、透明性、信頼性の確保、事業団らしさの発揮、自立的、効率的運営の推進の5つの基本方針を掲げている。

【事業の目標】平成18年度稼働率として、特養95%・短期入所115%を目標値とする。

【自主事業】自主事業は行っていない。

4. 施設の稼働状況 (利用実績(利用者数等) 目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等)

【稼働率目標】ベッドの稼働率目標を、特養95%、短期入所105%に設定。17年度の実績は短期入所128.2%。

【施設管理】平成6年6月1日開設(開設後12年経過)のため、計画的な保全が必要。

特養

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
要介護1	6	6	6	6	6	6	5	5	5	5	5	5	66
要介護2	7	6	5	5	5	5	5	4	3	3	3	3	54
要介護3	11	10	11	11	12	12	12	13	13	13	13	13	144
要介護4	18	21	20	21	22	22	21	21	19	19	20	20	244
要介護5	20	20	21	20	18	18	18	19	21	22	22	21	240
計	62	63	63	63	63	63	61	62	61	62	63	62	748

短期入所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
実利用人数	29	24	22	23	25	23	25	22	27	26	25	28	299
延べ利用日数	157	146	141	162	152	155	169	138	166	165	150	171	1,872
利用率	130.8	117.7	117.5	130.6	122.5	129.1	136.2	115.0	133.8	133.0	133.9	137.9	128.2

5. 予算決算の推移

(単位:円)

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	貸付補助金	82,626,000	86,496,000			
	料金収入等	267,343,000	258,115,000			
	管理経費	349,969,000	344,611,000			
決 算	貸付補助金	85,656,000				
	料金収入等	260,657,388				
	管理経費	321,180,760				
	収 支	25,132,628				

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[3]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3)設備・備品の貸出[3]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇[3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準8項目、本施設は8項目を評価】		
事業		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[3]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[-]、(6)自主事業の利用実績[-]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準8項目、本施設は6項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[3]、(10)管理記録[3]		
【標準10項目、本施設は10項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[4]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力[3]、(3)利用者増等による収支改善努力[3]		
【標準3項目、本施設は3項目を評価】		
7. 評価		
「A+」(優良):協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A-」(課題あり):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善):一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	良好なサービス提供がなされている。
事業(区の事業、自主事業)	A	各人の健康状態に合わせ、捕食の工夫や治療食等の対応を行ったり、嚥下障害のある方には多職種共同による対応をするなど、入居者の状態や嗜好に即したサービスの提供がなされている。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A	施設側で対応できる範囲においては良好な管理が行われている。開設から12年が経過しており、計画的な修繕などを行っていく。また、建物屋上の屋上緑化に協力するなど、環境への配慮がうかがえる。
歳入歳出	A	人件費や業務委託費の削減により、管理経費を縮減できている。
総合評価	A	概ね良好である。
8. 課題への対応		
施設管理の面においては、計画的な修繕・保全に努めていく。また、屋上緑化についても、環境への配慮から引き続き保守・管理を適切に行い、良好な状態を維持していく。短期入所については目標値を大幅に上回っているため、引き続き良好なサービスを提供していく。		

施設名	特別養護老人ホーム台東	指定管理者の名称	(福)聖風会
-----	-------------	----------	--------

1. 指定管理者の概要（業務内容、指定管理者施設、経営の状況）

【概要】社会福祉法人聖風会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、昭和30年1月6日に設立した社会福祉法人である。

【業務内容】{1}第一種社会福祉事業：特別養護老人ホーム（5施設）・軽費老人ホーム（1施設）
 {2}第二種社会福祉事業：高齢者在宅サービスセンター（8施設）・短期入所（5施設）・支援センター（5施設）・ヘルパーステーション（2施設）
 {3}公益を目的とする事業：ケアマネジメントセンター（8施設）

【経営の状況】[社会福祉事業会計]歳入 3,815,883,614円 歳出 3,549,024,683円 収支差額 266,858,931円 (17年度決算) [公益事業会計]歳入 84,343,949円 歳出 72,378,388円 収支差額 11,965,561円

2. 施設の概要（施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等）

【所在地】台東区台東1-25-5 【開設】平成13年6月1日（5年経過）

【建物概要】延べ床面積 21236㎡のうち3352㎡ 鉄筋コンクリート造 地上14階地下2階のうち4階・5階部分 居室、個室、食堂、浴室、クイーンルーム、医務・看護室など

【入所定員】50名

【職員数】51名（平成18年4月現在）

（内訳）施設長（1）・事務（1、パート1）・栄養士（1）・生活相談員（1）・看護師（3）・介護支援専門員（2、兼務）・機能訓練指導員（3、兼務）・ケアワーカー（20、パート14）・医師（嘱託7）・その他パート（2）

3. 事業の概要、自主事業（事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標(利用者数等)、自主事業）

【事業の概要】入居者の日常生活援助（食事、排泄、入浴等の介護）、健康管理、機能訓練、環境整備、レクリエーション、季節行事の実施。地域行事（夏休み子供祭り、地域ふれあい祭り）の支援、防災訓練の実施。併設事業として短期入所生活介護（10床）の運営を行い日常生活援助（食事、排泄、入浴等の介護）、レクリエーション、（行事の参加）、利用時の送迎を行う。施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓、その他環境整備。等

【事業の特徴】法人の運営理念（相手の立場で見る・聴く・考える 相手の笑顔・自分の笑顔 その人がその人らしく生きること）に基づき、ユニットのケアに取り組み、一人ひとりの状態に合わせたサービスを提供する。

【事業の目標】平成18年度稼働率、特養95%、短期100%を目標値とする。【自主事業】自主事業は行っていない。

4. 施設の稼働状況（利用実績（利用者数等）、目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等）

【稼働率目標】ベッドの稼働率目標を、特養95%、短期入所100%に設定。17年度の実績は短期入所114.4%。
 【施設管理】平成13年6月1日開設から5年経過。設備や備品について、適切な保守管理により、予防的な保全が必要。

特養

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	9	9	8	8	8	8	9	9	9	9	9	9	104
要介護4	23	23	22	22	23	23	23	21	24	24	24	23	275
要介護5	18	18	20	19	19	19	18	19	16	17	17	17	217
計	50	50	50	49	50	50	50	49	49	50	50	49	596

短期入所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
実利用人数	56	52	54	57	49	53	52	52	52	55	41	54	627
延べ利用日数	347	332	354	377	327	351	354	374	374	362	304	353	4,209
利用率	115.7	107.1	118.0	121.6	105.5	117.0	114.2	114.2	120.6	116.8	108.6	113.9	114.4

5. 予算決算の推移

（単位：円）

		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	貸借対当表	53,699,000	55,831,000			
	料金収入等	242,398,000	233,573,000			
	管理経費	296,097,000	289,404,000			
決 算	貸借対当表	56,417,000				
	料金収入等	257,278,521				
	管理経費	283,065,121				
	収 支	30,630,400				

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[3]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3)設備・備品の貸出[3]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇[3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準8項目、本施設は7項目を評価】		
事業		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[3]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[-]、(6)自主事業の利用実績[-]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準8項目、本施設6項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[4]、(10)管理記録[3]		
【標準10項目、本施設は10項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[4]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力[3]、(3)利用者増等による収支改善努力[3]		
【標準3項目、本施設は3項目を評価】		
7. 評価		
「A+」(優良): 協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当): 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A-」(課題あり): 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善): 一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	良好なサービスの提供がなされている。
事業(区の事業、自主事業)	A	良好なサービスの提供がなされている。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A	施設側で対応できる範囲においては良好な管理が行われている。開設から5年が経過しており、計画的な保全に努めていく。
歳入歳出	A	人件費等の削減により、管理経費を縮減できている。
総合評価	A	概ね良好である。
8. 課題への対応		
サービスの提供等において、全体的に良好であるため、現在の水準を落とさずに、より一層の向上を図っていく。施設管理の面においては、今後大きな不具合が生じないように計画的な保全に努めていく。短期入所については目標値を上回っているため、引き続いて良好なサービスを提供していく。		

指定管理者施設管理評価シート（H18）		部	保健福祉部	課	高齢福祉課																																																																																																		
施設名	特別養護老人ホーム蔵前	指定管理者の名称	（福）東京援護協会																																																																																																				
1. 指定管理者の概要（業務内容、指定管理者施設、経営の状況）																																																																																																							
<p>【概要】社会福祉法人東京援護協会は、時代の要請に基づき先駆的に社会福祉の充実を図るため、昭和24年5月に財団法人として設立し、昭和27年5月に社会福祉法人に組織変更した。</p> <p>【業務内容】1. 高齢者部門＝特別養護老人ホーム（4施設） ケアハウス（1施設） 高齢者在宅サービスセンター（6施設） 居宅介護支援事業所（6施設） 在宅介護支援センター（2施設） 地域包括支援センター（3施設）</p> <p>2. 障害者部門＝知的障害者更生施設（2施設） 知的障害者授産施設（4施設） 身体障害者授産施設（3施設）</p> <p>3. その他部門＝措置施設（3施設）</p> <p>【経営の状況】（17年度決算ベース）</p> <p>〔社会福祉事業会計〕歳入 2,725,263,458円、歳出 2,674,613,067円、収支差額 50,650,391円</p> <p>〔社会福祉授産特別会計〕歳入 789,455,181円、歳出 770,262,017円、収支差額 19,193,164円</p> <p>〔公益事業会計〕歳入 12,618,403円、歳出 13,353,333円、収支差額 734,930円</p>																																																																																																							
2. 施設の概要（施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等）																																																																																																							
<p>【所在地】台東区蔵前2-11-7</p> <p>【開設】平成7年5月1日（11年経過）</p> <p>【建物概要】延べ床面積 3937㎡ 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上7階地下2階 相談室、居室、食堂、ホール・テニールーム、浴室（機械浴、一般）など</p> <p>【入所定員】50名</p> <p>【職員数】37名 （内訳）施設長(1)、医師(嘱託4)、生活相談員(1)、管理栄養士(1)、事務職員(2)、ケアワーカー(常勤17、非常勤8)、看護師(常勤2、派遣1)</p>																																																																																																							
3. 事業の概要、自主事業（事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標(利用者数等)、自主事業）																																																																																																							
<p>【事業の概要】入居者の健康管理、機能訓練、日常生活援助（食事、入浴、排泄）季節行事、余暇活動（ティーサービス、クラブ活動など）、年間防災訓練などの事業。 施設、付属設備及び物品の保全。施設内の整理整頓、その他環境整備。等</p> <p>【事業の特徴】入居者中心の「より質の高いサービス」の提供を目指し、誠実、専門性、スピード（相談・依頼・苦情等のスピーディーな対応）、スマイル、セーフティー（安全）の「5S運動」を推進している。</p> <p>【事業の目標】年間過稼働率は95%以上を目指す。ショートステイ事業の開始に向け、東京都へ照会。関係部署と検討中。</p> <p>【自主事業】自主事業は行っていない。</p>																																																																																																							
4. 施設の稼働状況（利用実績（利用者数等）、目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等）																																																																																																							
<p>【稼働率目標】ベッドの稼働率目標を、95%に設定。</p> <p>【施設管理】平成7年5月1日開設（開設後11年経過）のため、計画的な修繕・保全が必要。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要介護1</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>要介護2</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>要介護3</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>9</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>10</td> <td>9</td> <td>116</td> </tr> <tr> <td>要介護4</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>14</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>14</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>168</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>22</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>21</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>20</td> <td>19</td> <td>248</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>48</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>49</td> <td>49</td> <td>49</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>48</td> <td>592</td> </tr> </tbody> </table>							4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計	要介護1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	要介護2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	要介護3	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	9	116	要介護4	13	14	14	14	14	14	13	13	14	15	15	15	168	要介護5	21	21	22	21	21	21	21	21	20	20	20	19	248	計	48	49	50	50	50	50	49	49	49	50	50	48	592
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計																																																																																										
要介護1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24																																																																																										
要介護2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36																																																																																										
要介護3	9	9	9	10	10	10	10	10	10	10	10	9	116																																																																																										
要介護4	13	14	14	14	14	14	13	13	14	15	15	15	168																																																																																										
要介護5	21	21	22	21	21	21	21	21	20	20	20	19	248																																																																																										
計	48	49	50	50	50	50	49	49	49	50	50	48	592																																																																																										
5. 予算決算の推移 （単位：円）																																																																																																							
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度																																																																																																	
予 算	貸付金収入等	75,664,800	77,684,000																																																																																																				
	料金収入等	207,833,200	189,674,000																																																																																																				
	管理経費	283,498,000	267,358,000																																																																																																				
決 算	貸付金収入等	77,867,800																																																																																																					
	料金収入等	200,270,703																																																																																																					
	管理経費	259,182,791																																																																																																					
	収 支	18,955,712																																																																																																					

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[-]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3) 設備・備品の貸出[3]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇 [3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準 8 項目、本施設は 6 項目を評価】		
事業		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[3]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[-]、(6)自主事業の利用実績[-]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準 8 項目、本施設は 6 項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[3]、(10)管理記録[3]		
【標準 10 項目、本施設は 10 項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[4]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力 [3]、(3)利用者増等による収支改善努力[3]		
【標準 3 項目、本施設は 3 項目を評価】		
7. 評価		
「A +」(優良): 協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当): 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A -」(課題あり): 協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善): 一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	良好なサービスの提供がなされている。
事業(区の事業、自主事業)	A	17年度に第三者評価にて職員の質の向上のための計画策定や、その計画を踏まえた研修の充実が指摘事項として挙げられていたが、18年度には改善されることとなった。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A -	施設側で注意していれば防げる不具合が見受けられる。開設から11年が経過しており、日常的な保全管理を適切に行っていく。
歳入歳出	A	光熱水費の削減に伴い、管理経費が縮減されている。
総合評価	A -	おおむね良好である。施設の管理について、職員の意識向上が必要である。
8. 課題への対応		
職員一人ひとりの職務能力に応じた、個人別の育成(研修)計画の策定及びその計画を踏まえたOJTや研修を充実させ職員の質をより向上させていく。また、施設管理の面では、施設職員に不具合発生の予防についての意識を徹底させていく。		

指定管理者施設管理評価シート（H18）		部	保健福祉部	課	高齢福祉課	
施設名	あさくさ在宅介護支援センター	指定管理者の名称	(福)台東社会福祉事業団			
1. 指定管理者の概要（業務内容、指定管理者施設、経営の状況）						
<p>【概要】台東区社会福祉事業団は、台東区の児童及び高齢者福祉の充実を図るため、台東区が出資して1986（昭和61）年10月に設立した社会福祉法人である。</p> <p>【事業内容】児童部門...児童館（7）、こどもクラブ（13） 高齢者部門...特別養護老人ホーム（3）、高齢者在宅サービスセンター（4）、地区ケアホーム（2）、ホームヘルプステーション（1）、在宅介護支援センター（3）、老人保健施設（1）、老人福祉センター（1）、老人福祉館（3）の運営</p> <p>【経営の状況】（17年度決算ベース） 〔社会福祉事業会計〕歳入 2,454,919,911円、歳出 2,310,246,072円、収支差額 144,673,839円 〔公益事業特別会計〕歳入 344,134,864円、歳出 296,549,026円、収支差額 47,585,838円</p>						
2. 施設の概要（施設の所在地・規模等、施設によるサービス提供の概要・特徴、入所者数・対象者数等）						
<p>【所在地】台東区浅草4-26-2 【開設】平成10年7月1日（8年経過） 【建物概要】延床面積 4588㎡のうち101㎡ 特別養護老人ホーム浅草内鉄筋コンクリート造地上5階地下1階のうち1階の一部 【職員数】3名 （内訳）施設長（1・特養等と兼務）、介護支援専門員（2）</p>						
3. 事業の概要、自主事業（事業によるサービス提供の概要・特徴、事業の目標（利用者数等）、自主事業）						
<p>【事業の概要】福祉用具の展示、心身状況を踏まえた福祉用具の紹介、選定及び具体的な使用方法並びに住宅の増改築に関する相談及び助言。 施設、付属設備及び物品の保全。施設内の清潔整頓、その他環境整備。等</p> <p>【事業の特徴】事業団では、平成16年3月に「高齢者福祉施設運営方針」を策定。 利用者本位のサービス提供、地域福祉機能の充実、透明性、信頼性の確保、事業団らしさの発揮、自立的、効率的運営の推進の5つの基本方針を掲げている。</p> <p>【自主事業】 居宅介護支援事業</p>						
4. 施設の稼働状況（利用実績（利用者数等）、目標値と実績値の比較、施設管理、トラブル事例等）						
17年度施設実績（年間） （件）						
	住宅改修理由書作成	苦情	認定調査実施	サービス担当者会議	ケアプラン契約（新規）	ケアプラン作成（延べ）
件数	6	24	500	65	31	947
5. 予算決算の推移（*「負担金補助及び交付金」は18年度より「委託料」に変更） （単位：円）						
		17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
予 算	負担金補助等	1,617,000	1,295,000			
	料金収入等	39,391,000	12,643,000			
	管理経費	41,008,000	13,938,000			
決 算	負担金補助等	7,648,679				
	料金収入等	36,954,530				
	管理経費	40,785,858				
	収 支	3,817,351				

6. 評価項目		
施設によるサービス提供		
(1)利用時間等の遵守[3]、(2)施設提供のための適正な人員配置[3]、(3)設備・備品の貸出[-]、(4)利用者の安全確保[3]、(5)利用承認、案内等の対応と接遇[3]、(6)苦情等への対応と報告[3]、(7)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]、(8)利用実績[3]		
【標準 8 項目、本施設は 6 項目を評価】		
事業)		
(1)施設の目的に沿ってサービスを提供できているか[3]、(2)事業実施のための適正な人員配置[3]、(3)情報提供・接遇[3]、(4)利用者数等の目標達成[3]、(5)自主事業はサービス向上に役立ったか[3]、(6)自主事業の利用実績[3]、(7)苦情等への対応と報告[3]、(8)緊急体制・マニュアル・研修・実際の対応[3]		
【標準 8 項目、本施設は 8 項目を評価】		
施設の管理		
(1)建物保守管理・設備機器安全確認[3]、(2)個人情報保護[3]、(3)備品の管理[3]、(4)清掃・警備・衛生管理[3]、(5)指定管理者が行う修繕[3]、(6)省エネ・省資源・環境配慮[3]、(7)業務の外部委託[3]、(8)震災等への対応[3]、(9)関係団体・地域との連絡調整[3]、(10)管理記録[3] 【標準 10 項目、本施設は 10 項目を評価】		
歳入歳出		
(1)管理経費等の縮減、縮減努力[3]、(2)事業経費見直しによる収支改善努力[-]、(3)利用者増等による収支改善努力[3]		
【標準 3 項目、本施設は 2 項目を評価】		
7. 評価		
「A+」(優良):協定等の遵守に加えて、プラスアルファのサービス提供、利用者数の顕著な増加等の実績がある。		
「A」(妥当):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成している。		
「A-」(課題あり):協定等を遵守し、サービス水準、利用者数等の目標を達成しているが、一部に課題がある。		
「B」(要改善):一部、協定等が遵守できていない、又は不測の事態等により目標に達していない。		
評価の観点	評価	課題等
施設によるサービス提供	A	概ね良好に行われているが、介護サービス評価より、介護保険以外の情報提供についても積極的に実施されたい。
事業(区の事業、自主事業)	A	各項目とも良好な事業が行われている。
施設の管理(補修、緊急対応等)	A	緊急な工事・修繕がなかった。また、日常の点検や清掃等も適切になされている。
歳入歳出	A	18年度より地域包括支援センターが開設され、業務内容・職員配置等変更が生じたため、変更に応じた運用が求められる。
総合評価	A	より良いサービス提供が求められるが、施設管理や事業において良好な運営がなされている。
8. 課題への対応		
<p>良好なサービス提供と施設管理がなされているが、よりよいサービス提供を目指すため、高齢者やその家族が自宅において安全かつ安心して暮らせるように、介護保険以外についても視野に入れ、積極的な情報提供をしていく。</p>		